

ダンゴムシ類

分類：等脚目ワラジムシ亜目

学名：Oniscidea

英名：Pill bug



(ダンゴムシ類の1種)

■解説

体は全体が丸みを帯びており、刺激を受けると体を折り曲げて球状になる特異な性質を持つ。体は、青灰色で光沢がある。メスの腹部には、繁殖期に育房ができ、その中に産卵する。ダンゴムシの食性は、食植物性、腐植物食性または、屍植物食性で、幼虫は植物の新芽等の柔らかい部分を食べ、成虫は、キャベツ、キュウリ、トマト、ミミズ、昆虫の死骸等を食べる。

■体長

卵：－

幼虫：－

成虫：14mm(オカダンゴムシ)¹⁾

■産卵数

産卵数/生涯：－

産卵数/1回：20～30卵²⁾

■ライフサイクル

卵：－

幼虫：2年²⁾

成虫：－

■発育零点（発育停止温度）

－

【参考文献】

1) 安富和男・梅谷献二. 衛生害虫と衣食住の害虫. 全国農村教育協会. 1995, p. 230

2) 上住泰. 日本農業害虫大事典. 全国農村教育協会. 梅谷献二・岡田利承編. 2003, p. 758

【写真出展】日本ペストコントロール協会